

タイトル… 汐製菓会社の新作㊦

ラムネ㊦

【シーン… 汐製菓会社社長室】

（オフィスの静かな音が流れている。ドアのノック音）

塩田…（ドアを開けながら）社長、お時間です。今日の打ち合わせが――

汐…（興奮した様子で）塩田くん！これを見てくれ！

塩田…（困惑しながら）え、ええ、何でしょうか？

（汐が机の上にカラフルな瓶を並べる音）

汐…（興奮気味に）これが新作『ラムネ㊦』だ！

塩田…（驚きつつも慎重に）ラ、ラムネωですか？ーや²を飛ばしてωなんですか？

汐…（鼻高々に）そうだとも！数字はただの数字じゃない。インパクトが大事なんだよ！

塩田…（内心の混乱を隠しながら）…で、この『ラムネω』の味は？

汐…ルイボステイー味だ！

塩田…（一瞬沈黙してから）ルイボステイー…ラムネで？

汐…（さらに興奮して）そうさ！ただのラムネじゃない、南アフリカの大地が生んだ奇跡の味をこの小さなラムネに詰め込んだんだ！健康にもいいし、アンチエイジング効果もあるらしい！

塩田…（苦笑いしながら）たしかに健康志向の流れには合っているかもしれませんが…ラム

ネとルイボスティーが合うかどうかは別問題です。

汐…（自信満々に）そこがポイントだ、塩田くん！誰もが考えつかない組み合わせこそ、成
功への鍵なんだよ！

塩田…（心配そうに）でも、消費者がどう受け取るか…国内外で受け入れられるかどうか
が心配です。

汐…（笑いながら）心配無用だよ！新しさこそが求められているんだ。マーケティングの基
本さ！さあ、塩田くん、すぐにサンプルを準備して、全社でテストしよう！

塩田…（仕方なく）…はい、社長。

（塩田が部屋を出て行く音）

【シーン？ テイスティングルーム】

(テイステイングルームに人々のざわめき)

塩田…(スタッフに指示を出しながら)はい、

みなさん、こちらが社長の新作『ラムネ』のサンプルです。テイステイングをお願いします。

スタッフA…(興味津々に)ラムネでルイボステイ…味って、なかなか聞いたことないですね。

スタッフB…(笑いながら)確かに。でも、ちょっと楽しみかも？

(瓶を開ける音、ラムネを舌に乗せる音)

スタッフC…(微妙な表情で)…これは…なんとも言えない…

スタッフA…(首をかしげながら)ルイボステイの味はするけど…ラムネとしてどうなんだろう？

スタッフA…（困惑して）ラムネの甘さとルイボ
ステイの渋みが…うーん、これは新しすぎる
かな？

塩田…（心の中でため息）やっぱり…難しいか
もしれませんね…。

汐…（自信満々に入ってくる）どうだ！みんな
気に入ってるだろう？

塩田…（控えめに）みんな…新しさには驚いて
いるようです。

汐…（笑顔で）そうだろう？驚きこそが大事
なんだ！さあ、次は社外でのテストだ！

塩田…（不安そうに）社長、それはまだ早い
のでは…？

汐…（興奮気味に）大丈夫、大丈夫！早く
行動しないと、チャンスは逃げるんだよ、塩田
くん！

【シーン③：都内のイベント会場】

（イベント会場の喧騒、BGM）

司会者：（マイクで）皆さん、お待ちせしました！今から汐製菓会社の新作ラムネ、『ラムネ③』をお配りします！ぜひ、お試しください！

（観客のざわめき、ラムネの配布音）

観客A：（興味津々に）ラムネ③？なんでなの？

観客B：（笑いながら）知らないけど、ちょっと試してみようよ。

（瓶を開ける音、ラムネを食べる音）

観客A：（驚いて）これ、ルイボスティーの味か？

観客B：（困惑しながら）ラムネなのに…なんか、お茶飲んでるみたい…

観客○：（笑いながら）うーん、これは新しすぎるかも。でも、嫌いじゃないかも？

観客○（外国人）：（日本語で少しぎこちなく）ちよつと変な味ですけど、面白いですね！お茶が好きな人にはいいかもしれませぬ。

観客□（外国人）：（日本語で）私はこの味、結構好きです！ヘルシーな感じがしますね！

塩田：（心配そうに）社長、やっぱり反応が微妙みたいです…。

汐：（笑いながら）塩田くん、心配しすぎだ！新しいものはいつも最初は驚かれるものさ。これがヒットするまで、私は信じている！

【シーン㉙ 数週間後、社長室】

（電話の音、塩田が受話器を取る）

塩田…（電話で）はい、汐製菓会社です…

あ、はい…ええ…わかりました、確認して折り返します。

（電話を切る音）

汐…（ニヤリと）どうだ、塩田くん。『ラムネ』は大ヒットしているだろう？

塩田…（驚いた表情で）実は…そうなんです！売上が急激に伸びて、国内外で爆発的な人気です！特に健康志向の人たちに大ウケしています！

汐…（満足げにうなずいて）やはりな、私の直感に間違いはなかった！これで汐製菓はまた一歩先を行くぞ！

塩田…（嬉しそうに）社長、本当にすごいです！私は正直、心配していましたが…

汐…（笑いながら）心配なんて無用だ、塩田くん。これからも新しい挑戦を続けるぞ！次

は『ラムネ』だ！今度は…青汁味で勝負しようと思う！

塩田…（再び驚いて）青汁…ラムネですか？

汐…（自信満々に）そうさ！『ラムネ』がヒットしたんだ。『ラムネ』も間違いないさ！

塩田…（苦笑しながら）社長、私は社長の大胆さを信じます。でも、味見だけは必ず事前にお願ひしますね…。

汐…（大笑いしながら）もちろんだ、塩田くん！一緒にまた大ヒットを狙おう！

塩田…（微笑みながら）はい、社長！

（エンディングテーマが流れる）

【終わり】